

◆総義歯の印象採得と咬合調整の基本と臨床

義歯の印象はいろいろな方法があります。でも、目指すべきゴールは一つです。保険義歯に使える、短時間で効果的な方法から、自費の義歯で行う筋圧形成などについて触れていくので、印象に対する考えが広がります。

咬合調整は咀嚼機能を上げるために重要な処置であり、難しくもあります。でも、咬合調整が上手くできると、様々な問題が飛躍的に解決に向かうことを、よく経験します。そうです、咬合調整をマスターすればあなたの臨床は違う世界に入るのです！

【講師】

河相 安彦 日本大学教授

(所属学会) 日本補綴歯科学会理事・専門医・指導医
日本老年歯科医学会理事・専門医・指導医
日本義歯ケア学会前理事長

鈴木 亜沙子 日本大学助教

(所属学会) 日本補綴歯科学会
日本老年歯科医学会
日本義歯ケア学会理事

【講義・実習】

印象採得と咬合調整は総義歯の臨床の中でも重要で、修得が難しいステップです。今回、このステップの臨床におけるポイントや、教科書にない勘所を中心に講義と実習を進めていきたいと思えます。

基礎編では、印象採得に必要な解剖学・材料学のエビデンスを中心に、咬合調整は、目指すべきゴールと咬合調整の実際について、臨床編では、患者さんをお呼びし、ライブで印象採得と、咬合調整の実際をご覧ください。予定です。

終了後に、みなさんと意見交換をして、明日からの臨床に役立つことをお持ち帰りください。